

足下を掘れ、そこに泉あり

全日本シール印刷青年部協議会

会長 竹岡 慎一



新年明けましておめでと
うございます。新しい年を
迎えるにあたり謹んで年頭
のごあいさつを申し上げます。

2015年度のJSSは
「印刷を掘り下げる」をテ
マに活動して行きたいと
思っております。さまざ
まなものが飽和状態にあ
り、きれいなものが当たり
前の現在、ただ綺麗だけ
では埋没する時代に入っ

新年明けましておめでと
うございます。新しい年を
迎えるにあたり謹んで年頭
のごあいさつを申し上げます。

2015年度のJSSは
「印刷を掘り下げる」をテ
マに活動して行きたいと
思っております。さまざ
まなものが飽和状態にあ
り、きれいなものが当たり
前の現在、ただ綺麗だけ
では埋没する時代に入っ

旧年中は全日本シール
印刷青年部協議会(JSS)
に対し、格別のご理解、ご
す。

2015年度のJSSは
「印刷を掘り下げる」をテ
マに活動して行きたいと
思っております。さまざ
まなものが飽和状態にあ
り、きれいなものが当たり
前の現在、ただ綺麗だけ
では埋没する時代に入っ

きた、そんなことを感じる
今日この頃であります。そ
んな厳しい状況はあります
が、チャンスはまさにこれ
からと考えます。

一昨年、「2020年東
京オリンピック」が決定し
ました。これから5年後の
夏、2ヶ月間という短期
間に世界各国から数十万人
という海外の方を迎え入れ
ていくこととなります。お
もてなしの国として、海外
の方が言葉やコミュニケーションの障壁を感じるこ
となく、いかに快適にこの期
間を過ごすことができる
か。この5年間、非常に重
要なキーワードとなるこ
は、疑う余地がありません。
1964年の東京オリ
ンピックでは、元祖絵文字と
も言えるピクトグラムが誕
生しました。おもてなしの
思いから誕生したこのピク
トグラム。20年の東京オリ
ンピックでは、何がおもて
なしのシンボルマークにな
り得るのか。シールを扱う
私たちがこれを機に進化し
ていきたい、そして今から
すべき準備とはいかなるも
のなのか何なのか考えたい
と私は思います。

ITにはない印刷の可能
性、さらにはいわれわれ
シールを扱う者の底知れな
い技術とパワーを再認識す
べきと考えております。

ドイツの哲学者ニーチェ
の言葉「足下を掘れ、そ
こに泉あり」であります。
印刷の可能性、そしてシ
ールを扱うわれわれの技術の
深掘りと自覚、これをテ
マにこの1年間活動して参
ります。

最後になりましたが、本
年も全国の部員の方々のご
協力のもと、意義あるJSS
を目指していきたいと思
います。当青年部の運営に関
しまして、関係各位のご支
援とご協力を切にお願い申
し上げると共に、本年が私
たちの業界にとりまして良
い年でありますようご祈念
申し上げ、新年のご挨拶
とさせていただきます。

